

蔵王山の火山活動解説資料

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

<噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）が継続>
蔵王山では、1月28日及び30日に火山性微動が観測されました。坊平観測点では山頂の南方向が隆起する地殻変動が継続しています。
火山活動に高まりがみられますので、今後の火山活動の推移に注意してください。
噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

活動概況

・地震や微動の発生状況（図1、図2、図6 - 、 ）

28日に観測された火山性微動の継続時間は、坊平観測点（山頂の南西約5km）の観測では、11分17秒、最大振幅（上下成分）は $10.4\mu\text{m/s}$ 、30日に観測された火山性微動の継続時間は13分07秒、最大振幅（上下成分）は $13.7\mu\text{m/s}$ でした。

火山性地震は28日から本日（30日）06時台までに3回観測されています。

火山性微動が観測されたのは、2017年4月3日以来です。

・地殻変動の状況（図3～図5）

坊平観測点の傾斜計¹⁾で、28日の火山性微動発生以降、山頂の南方向が隆起する地殻変動が継続しています。また、微動の発生時に先行して同方向のわずかな変化が一時的に観測されました。

GNSS²⁾による山体及びその周辺の地殻変動データに特段の変化はありません。

・噴気など表面現象の状況（図6 - ）

監視カメラでは、天候不良のため御釜を含む馬の背カルデラの状況は不明です。

1) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。

2) GNSSとはGlobal Navigation Satellite Systemsの略称で、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示します。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

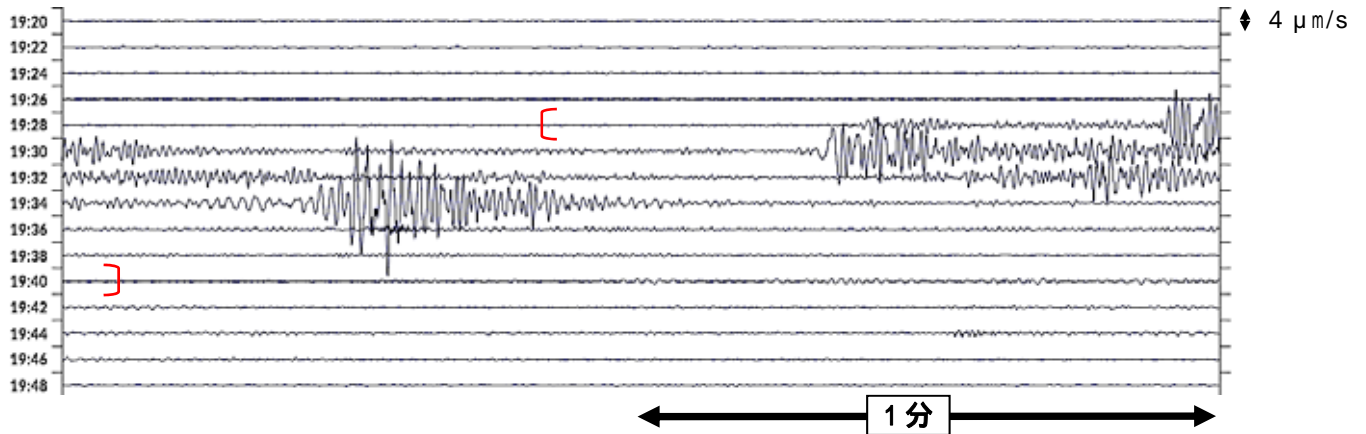


図1 蔵王山 坊平観測点(上下成分)での火山性微動の発生状況
(2018年1月28日19時20分~19時50分)

・ [] は火山性微動を示します。最大振幅は10.4 μm/s、継続時間は11分17秒です。

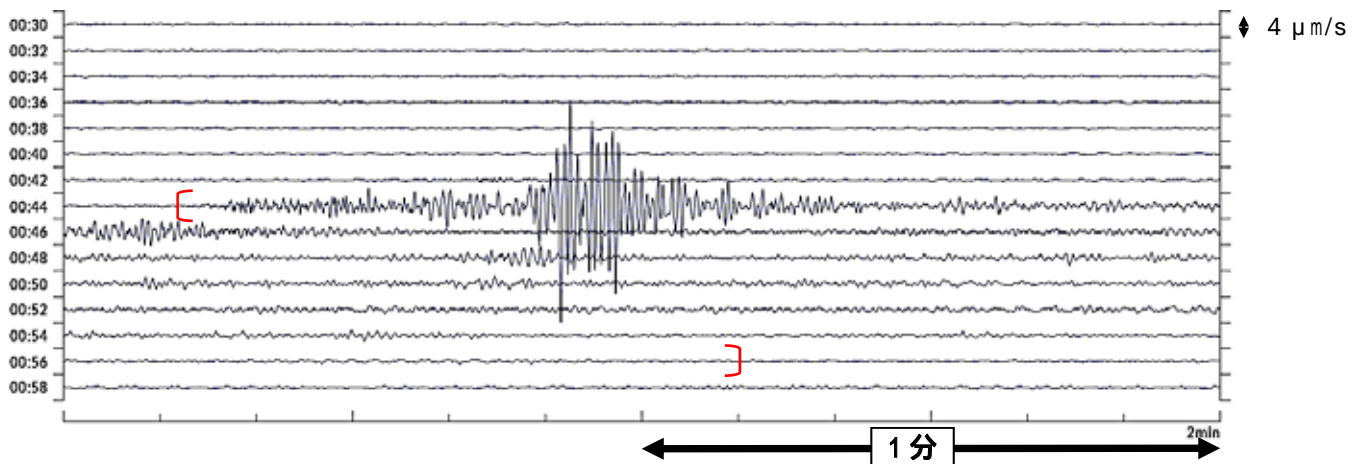


図2 蔵王山 坊平観測点(上下成分)での火山性微動の発生状況
(2018年1月30日00時30分~01時00分)

・ [] は火山性微動を示します。最大振幅は13.7 μm/s、継続時間は13分07秒です。

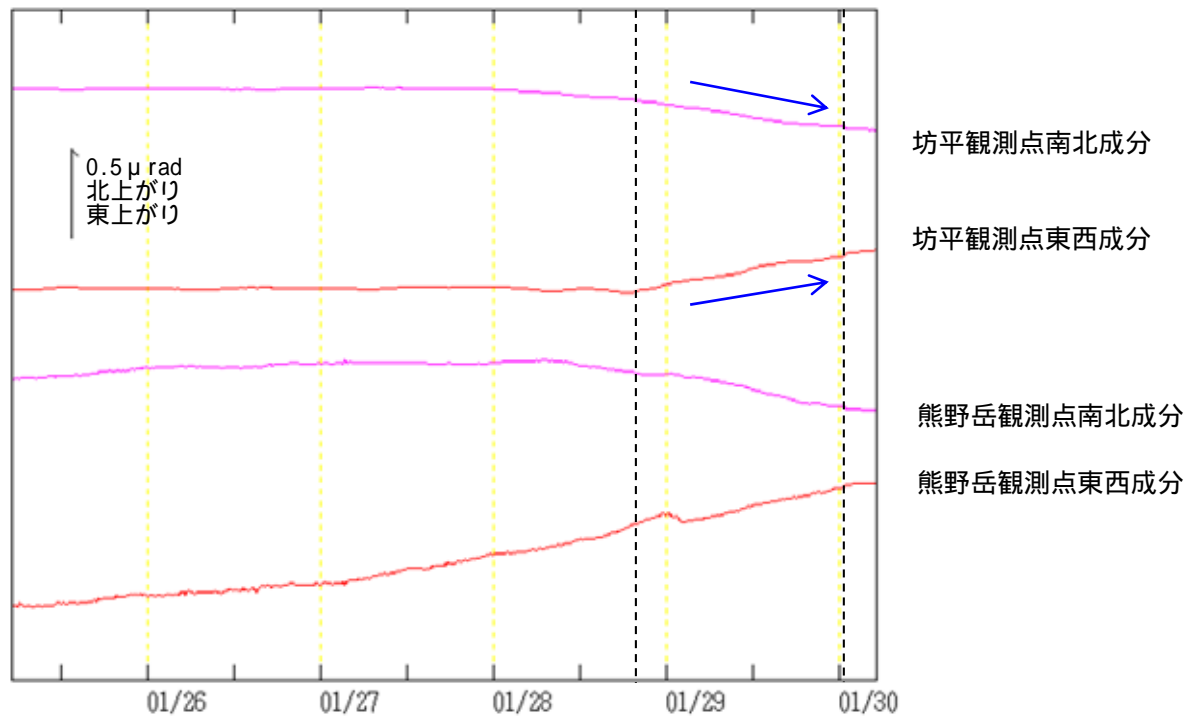


図3 蔵王山 坊平及び熊野岳での傾斜変動

2018年1月25日05時00分～1月30日05時00分

- ・微動発生以降、山頂の南方向が隆起する（南東上がり）傾向はその後も継続しています。
- ・破線は火山性微動が発生した時間を示します。
- ・ $1 \mu\text{rad}$ （マイクロラジアン）は、 1 km 先が 1 mm 上下するような変化量です。

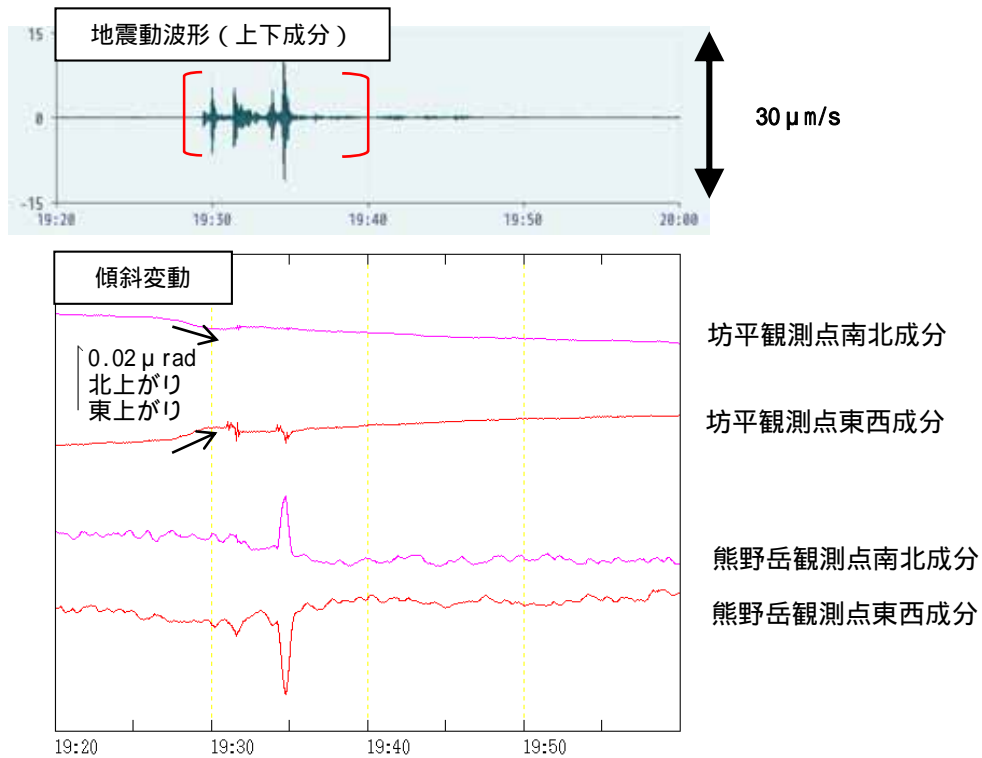


図4 蔵王山 坊平観測点での火山性微動波形および傾斜変動
(2018年1月28日19時20分~20時00分、30秒移動平均)

- ・ [] は火山性微動の発生時を示します。最大振幅は $10.4 \mu\text{m/s}$ 、継続時間は11分17秒です。
- ・ $1 \mu\text{rad}$ (マイクロラジアン) は、1 km 先が1 mm 上下するような変化量です。

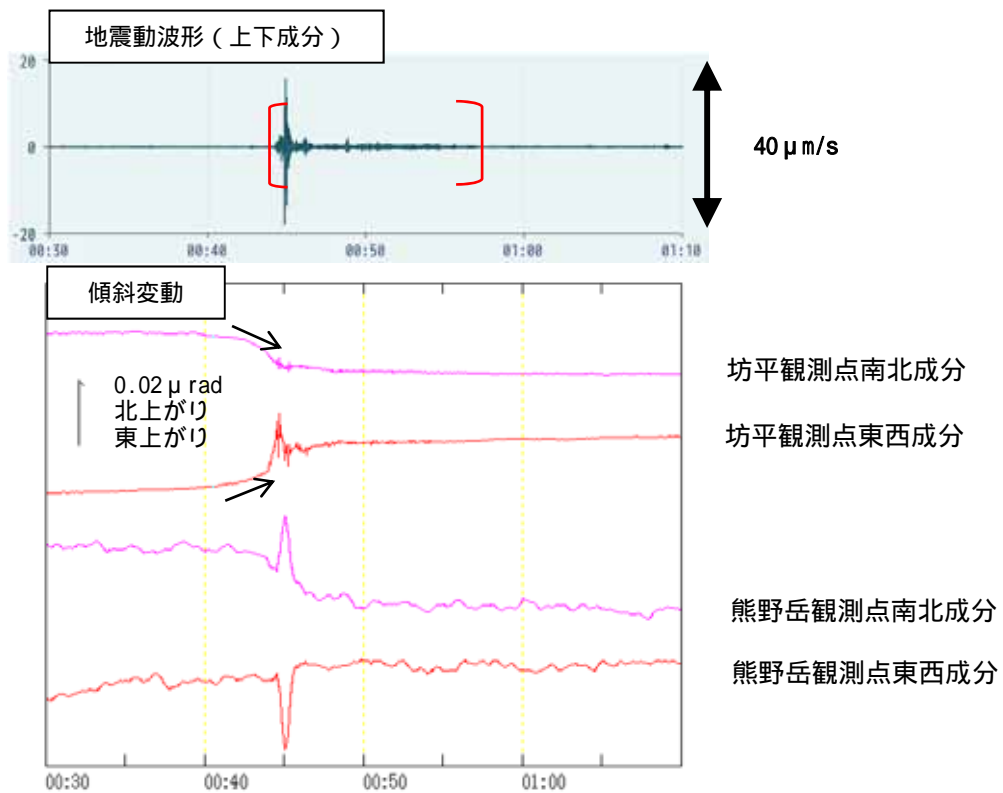


図5 蔵王山 坊平観測点での火山性微動波形および傾斜変動
(2018年1月30日00時30分~01時10分、30秒移動平均)

- ・ [] は火山性微動の発生時を示します。最大振幅は $13.7 \mu\text{m/s}$ 、継続時間は13分07秒です。
- ・ $1 \mu\text{rad}$ (マイクロラジアン) は、1 km 先が1 mm 上下するような変化量です。

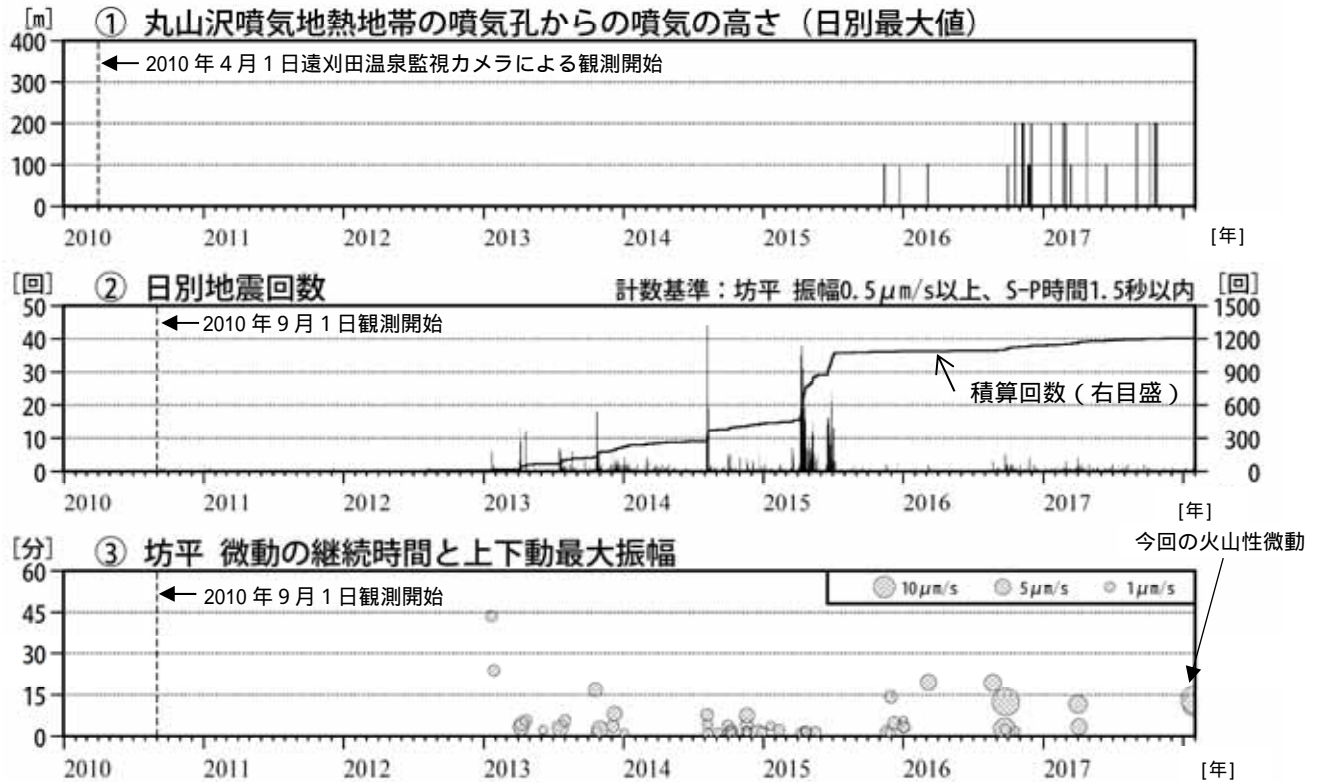


図6 蔵王山 火山活動経過図（2010年4月～2018年1月30日）

- ・ 回数は速報値で精査後修正される可能性があります。
- ・ 遠刈田温泉（山頂の東約13km）に設置されている監視カメラによる観測です。



図7 蔵王山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（東）：東北大学